

地盤品質判定士，地盤品質判定士補
ならびに地盤品質判定士協議会関係者の皆様へ

【地盤品質判定士通信 No.248】

ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピックでは，日本の選手たちが大いに活躍し，4 年に 1 度の舞台に
ひたむきに臨む姿に心に響くものを感じられたことと思います。これからは WBC を皮切りに大谷選手のシ
ーズンが始まります。三寒四温の季節を迎え，花粉アレルギーも始まりましたが，健康第一で年度末を乗り
切ってくださいませ。

1. 特別講演会「変革期の電力エネルギーと技術を俯瞰する

-土木・環境・地盤工学の事例を中心として-」のご案内

(公社)地盤工学 会関東支部

地盤工学会関東支部では，オンライン(ZOOM ウェビナー)で特別講演会を開催いたします。講師は、
一般財団法人電力中央研究所 名誉特別顧問の金谷守氏です。正会員、特別会員の区別なく（会員限
定）どなたでもご参加いただけます。内容は次の通りです。奮ってご参加くださいますようご案内申
し上げます。

【日 時】2026 年 3 月 18 日（水）17:00－18:00

【開催方法】オンライン（ZOOM ウェビナー）

【題 目】 「変革期の電力エネルギーと技術を俯瞰する

-土木・環境・地盤工学の事例を中心として-」

【講 師】金谷 守 氏（一般財団法人電力中央研究所 名誉特別顧問）

【講演概要】

電力自由化、発送電分離、電力市場といった一連の電力システム改革は電力事業の形態を大きく変え
つつあります。また GX や DX の推進に伴う電力需要の増加が想定されるなか、再生可能エネルギー
の主力電源化、原子力発電の活用、火力発電のエネルギー転換等による電源の脱炭素化、分散型エネ
ルギー資源の効率的・経済的な供給を可能とする次世代電力ネットワークの構築が進められつつあ
り、電力エネルギーを取り巻く状況はまさに変革期の只中にあるといえます。一方で、自然災害は
益々激甚化しており、電気を安全・安定して供給するためのレジリエンスの強化が求められていま
す。

本講演では、このような変革期の電力エネルギーの動向を概観しつつ、時代の変化に対応するための
発電・流通(送配電)に関連した技術について、主に土木・環境・地盤工学の視点から事例を交えなが
ら俯瞰します。

【定員】300 名

【参加費】無料

【G-CPD】1.0（講演会終了にアンケートにご回答いただいた方に、CPD 付与いたします）

【問合せ先】公益社団法人地盤工学会関東支部

TEL：03-3946-8670，E-MAIL：kantouevent@jiban.or.jp

【申込締切日】2026 年 3 月 13 日（金）

申込フォーム：<https://ws.formzu.net/fgen/S30921322/>

詳細は下記参照願います

<https://jibankantou.jp/event/20260318.html>

2. (月刊 基礎工) 2026 年 2 月号 特集 「小規模建築物基礎設計指針—改定のポイント」 発刊

標記の書籍が発刊されました。

〈編集趣旨〉 * 月刊基礎工 HP より

日本建築学会「小規模建築物基礎設計指針 (以下、小規模指針)」は、2008年の初版刊行以来、実に17年ぶりの改定版となる。小規模指針は住宅建設に直結する内容を扱っていることから、一般建築物に比べて圧倒的に着工件数が多い住宅分野において広く参照されており、学会書籍の中でも発行部数で上位を争うベストセラーであると聞いている。読者層も、建築士をはじめ、基礎地盤や宅地造成の専門技術者、確認申請機関の審査担当者、さらには住宅地盤に関する訴訟を扱う弁護士など、多岐にわたる。この種の指針は、概ね10年を目途に、期間中に得られた技術的知見や社会的背景を踏まえて改定されるのが一般的である。しかし今回の改定にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響による遅延に加え、技術的に議論すべき課題が多かったことも事実である。

そこで本特集号では、改定のポイントや改定に至る経緯について、改定作業に携わった委員に各論の執筆を依頼した。また、小規模指針に準じた設計・評価事例を報文として紹介し、当指針の理解を深めるための“バイブル”となることを目指した特集企画とした。

詳細は下記を参照ください。

<https://www.kisoko.co.jp/bn/backnumber.php?t=631>

3. 地盤に関する課題解決ゼミ (第5回 九州支部の地盤品質判定士の活動)

〈ゼミ企画趣旨〉

地盤品質判定士会九州支部は2023年4月に発足し、早いもので3年が経過しようとしています。その間、ホームページによる無料相談にて50件を超える宅地の相談に応じてきました。今回はその中からいくつかの相談案件に絞り込み、判定士会の活動を紹介したいと思います。宅地所有者の方の悩みや宅地変状のパターン、対策の方法等についてご理解いただき、皆様の日ごろの業務に役立てていただければ幸いです。皆様、奮ってお申込みください。

〈ゼミプログラム〉

本ゼミは、対面とオンライン (Zoom) のハイブリッド形式で行いますので、勤務先もしくは自宅からの参加も可能です。奮ってご参加下さい。オンライン参加者は、Zoom が利用できるインターネット環境と PC 等をご自分で準備して参加していただきます。

◆G-CPD ポイント : 3.0

◆日 時 : 令和 8 年 4 月 10 日 (金) 13:45~16:45

◆会 場 : JR 博多シティ会議室 9 階会議室 1 (福岡市博多区博多駅中央街 1 番 1 号 JR 博多シティ)

◆オンライン参加については、その他留意事項に記載しています。

◆参加費 : 正会員 (判定士および判定士補) 4,400 円 賛助会員企業勤務者 3,300 円 協賛・後援団体会員 6,600 円 その他 8,800 円

◆配布資料 : 本セミナーのために講師の方が作成する説明資料を pdf でご提供します。

◆定 員 : 対面 : 40 名, Web : 200 名

◆内容・時間・講師

1 地盤品質判定士会九州支部の活動報告 13:45~14:15

笠間 清伸 【地盤品質判定士 九州大学】

2 宅地相談のトレンド 14:15~14:45

内野 隆文 【地盤品質判定士 (株) カミナガ】

3 擁壁の変状原因と対策工事 14:45~15:15

中山 敏博(仮) 【地盤品質判定士 (株) 中山エンジニアリングサービス】

4 熊本地震後の行政の対応 15:15～15:45

山下 隆之(仮) 【地盤品質判定士 基礎地盤コンサルタンツ (株)】

5 擁壁崩壊に対する地盤品質判定士の対応 15:45～16:15

佐藤 光雄(仮) 【地盤品質判定士 エステイエス技研 (株)】

6 質疑 16:15～16:45

内野隆文 【地盤品質判定士 (株) カミナガ】

※司会進行：内野隆文 【地盤品質判定士 (株)カミナガ】

【注】講師，内容，講義時間等は，各種事情により変更させていただく場合があります。

◆講演会参加申込方法：下記 URL からお申し込み下さい。

<https://shop.hanteishi.org/workshop/2026021313526/>

(※当システムのユーザー登録がお済でない方は、このページより必要事項を入力してユーザー登録を行った上でお申し込みください)。

◆申込み期間：令和8年3月2日(月)～令和8年4月3日(金)

◆参加費納付方法：講演会参加申込メールを送信後，判定士会が指定する下記口座に参加費を振込手数料参加者ご負担で4月3日(金)までに振込んでください。

※参加料受付は，銀行振込のみとしています。

また，振込み者欄には，区分コード 0410 とご氏名を記載願います (例：0410 地盤太郎)。

なお，参加費納付後の返金はできませんのでご容赦下さい。

◆銀行名・支店名・口座

みずほ銀行 駒込支店 普通口座 3024190 一般社団法人 地盤品質判定士会

◆その他留意事項：①申込受付後，なるべく早い段階で受理メールを返信いたします。

②開催日4日前頃に web 参加の場合の【Zoom 入室用の URL，ID，パスワード等】を，受講申込書に記載いただいたメールアドレスにお知らせする予定ですので，参加前に Zoom が接続可能な環境をご準備ください。

③今回は個別の相談案件を基にした講演となるため、資料の配布は行わず、対面または WEB による閲覧のみとさせていただきます。

◆お問合せ先：地盤品質判定士会九州支部講習会係 E-mail：kyushu@hanteishi.org

詳細は下記を参照ください。

<https://hanteishi.org/kyushu/202602261812/>

2026年3月2日(月)

////////////////////////////////////

地盤品質判定士協議会 事務局

〒112-0011 東京都文京区千石 4-38-2

公益社団法人 地盤工学会内

Tel. 03-3946-8766 Fax. 03-3946-8678

e-mail jage@jiban.or.jp

////////////////////////////////////